



～国勢調査について～

5年に1度の日本で最も重要な統計調査「国勢調査」を、20(令和2)年9月14日から実施しています。この調査は、「日本に住む人や世帯」について知ること、生活環境の改善や防災計画など、わたしたちの生活に欠かせないさまざまな施策に役立てられる大切な調査です。

回答は、「インターネット」または「調査票(紙)」のどちらかをお願いします。

●インターネットで回答された(される)皆さんへ

既に、インターネット回答をされた皆さん、ご協力ありがとうございました。調査はこれで終了となります。これから回答される皆さんは、10月7日(水)までに回答をお願いします。

●調査票(紙)で回答される皆さんへ

調査票(紙)で回答される皆さんは、鉛筆またはシャープペンシルで内容を記入のうえ、10月7日(水)までに提出をお願いします。提出は、新型コロナウイルス感染防止の観点から、調査員との接触を少なくするため、可能な限り郵送にてお願いします。

～国勢調査結果の活用～

1.各種法令に基づく利用

- ・衆議院議員の小選挙区改定
- ・地方自治法で用いる人口として規定
- ・地方交付税の算出

2.行政上の施策への利用

- ・まちづくり関連
- ・福祉関連
- ・防災関連

3.公的統計の作成・推計のための利用

- ・将来人口の推計
- ・生命表の作成
- ・市内総生産、市民所得の推計

4.学術研究・企業等での利用

- ・学術研究～人口学、地理学、経済学、社会学
- ・企業等での利用～電力需要などの各種需要把握

※お手元に調査書類が届いていない場合、追加で調査票が必要な場合は下記の問合せ先までご連絡をお願いします。

問合せ先 令和2年国勢調査釧路市実施本部 釧路支部：市役所都市経営課統計担当 (☎31-4205)
阿寒支部：阿寒町行政センター地域振興課地域振興担当 (☎66-2122)
音別支部：音別町行政センター地域振興課 (☎01547-6-2231)

生活支援体制整備事業

「生活支援コーディネーター」をご存知ですか?

問合せ先 市役所介護高齢課高齢福祉担当 (☎23-5185)

生活支援コーディネーターは「地域支え合い推進員」とも呼ばれ、高齢者が安心して住みやすいまちづくりを目指し、地域の住民組織や関係団体など、さまざまな主体による多様な取り組みのコーディネートを行い、高齢者の生活支援や介護予防サービスなどの体制整備を推進しています。

市では、16(平成28)年度から市内各地域包括支援センターに「生活支援コーディネーター」を配置し、地域ごとにどういった困りごとがあるのか、その解決方法などについて地域の方々と話し合いを行い、また、釧路市住民等主体の通所サービス(おたっしゃサービス)など、地域の方が集まることのできる通いの場の立ち上げや運営の支援などを行っています。

このようなときは、生活支援コーディネーターにご相談ください!

「通いの場」を作りたい

自分にも出来る活動はあるだろうか

社会参加に興味がある

地域の困りごとの相談にのって欲しい

地域で取り組んでいるサロンやサークルなどの活動についても、ぜひお聞かせください。

●担当地域の地域包括支援センターへお問い合わせください

施設名	住所	電話番号	担当地域
西部地域包括支援センター	昭和190-4462(老健くしろ内)	55-2666	鳥取、大楽毛地区(昭和、鶴野など)
中部北地域包括支援センター	文苑4-65-2(ふみぞの東陽ビル1階)	36-1233	愛国地区(美原、芦野、文苑などを含む)
中部南地域包括支援センター	堀川町8-43	24-1102	鉄北、橋北地区
東部北地域包括支援センター	鶴ヶ岱1-10-46	42-0600	橋南地区、春採5丁目、7丁目、8丁目の一部
東部南地域包括支援センター	春採4-10-15(望洋ふれあい交流センター内)	42-8222	春採地区(興津、桜ヶ岡、益浦などを含む)
阿寒地域包括支援センター	阿寒町中央1-4-1(阿寒町行政センター内)	66-1234	阿寒町全域
音別地域包括支援センター	音別町中園2-119-1(音別町福祉保健センターほほえみ内)	01547-9-5252	音別町全域